

平成30年度(2018年度) 学校関係者評価

【 評価 】

基準 A：達成できた B：ほぼ達成できた C：改善の余地がある

D：相当の改善を要する E：わからない(判断できない)

評価項目	評価の観点	評価				
		A	B	C	D	E
今年度の重点目標	本年度の重点目標は、生徒の実態と保護者や地域の願いを踏まえた妥当なものだったでしょうか	57%	43%	0%	0%	0%
組織の連携	全職員共通意識の下に各課題に取り組むことができたでしょうか	43%	57%	0%	0%	0%
情報の共有・発信	地域の方や中学生に総合学科高校としての本校の教育活動や魅力を伝えることができたでしょうか	57%	43%	0%	0%	0%
学力の向上	学力向上に向けた指導は充実していたでしょうか	43%	57%	0%	0%	0%
進路実現のための指導体制の充実	生徒一人ひとりの進路実現のための個々に応じた指導を十分に行うことができたでしょうか	57%	43%	0%	0%	0%
キャリア教育の推進 科目選択に対する支援の充実	インターンシップや「産業社会と人間」等を通して、キャリア教育を十分に行うことができたでしょうか	71%	29%	0%	0%	0%
生徒支援の充実	挨拶や身だしなみ、時間厳守等の指導により、生徒は基本的な生活態度を身につけたでしょうか	14%	86%	0%	0%	0%
	人権を尊重する態度、社会規範意識を向上させることができたでしょうか	14%	71%	0%	0%	14%
生徒会活動の支援	生徒が主体的に活動できるように支援できたでしょうか	71%	29%	0%	0%	0%
クラブ活動の充実	クラブ活動を通して心身の育成や充実した学校生活を送れるように支援することができたでしょうか	43%	43%	14%	0%	0%
図書館・視聴覚係の運営の充実	生徒が主体的に進路を選択するための資料を収集することができたでしょうか	71%	0%	0%	0%	29%
健康で住みよい学校づくり	学校全体の健康管理を進めることができたでしょうか	71%	14%	0%	0%	14%
資源のリサイクルの推進	資源物のリサイクルを進めることができたでしょうか	29%	43%	0%	0%	29%
同窓会の充実	生徒の学習・クラブ活動の支援を図り、同窓会事業が充実したものとなったでしょうか	71%	14%	0%	0%	14%
教職員と保護者および地域の連携を深めるPTA活動の推進	教職員と保護者とが連携して積極的なPTA活動を進め、地域に貢献することができたでしょうか	71%	14%	0%	0%	14%

【意見・提言】

<p>○今年度の重点目標について</p> <ul style="list-style-type: none">・基本的な生活習慣の向上は、家庭でのしつけが大事で先生方にはご苦労をいただいています。・単年度では達成を評価しにくい項目もありますが、全体としては着実に取り組みをすすめていると思います。・総合学科としての目標とすれば、産業等地域のあり様を学び、そこから将来の目標をつくり上げていくことが強調されるべき。
<p>○組織の連携について</p> <ul style="list-style-type: none">・3つの方針の策定においては、中学生が理解できるものとなるよう工夫をお願いしたい。
<p>○情報共有・発信について</p> <ul style="list-style-type: none">・ホームページが見やすく、学校生活の様子がイメージしやすくなったように思います。・総合学科とはどのようなものなのか、地域の理解がより進むようお願いしたい。
<p>○学力の向上について</p> <ul style="list-style-type: none">・生徒の授業に向きあう姿勢が大事。・様々な体験活動を通じて、より高度な学びを目指す意欲を養っていただきたい。
<p>○進路実現のための指導体制の充実について</p> <ul style="list-style-type: none">・生産性向上のためには就労後も学び続ける姿勢が必要で、それを起点とした指導をお願いします。
<p>○キャリア教育、科目選択に対する支援の充実について</p> <ul style="list-style-type: none">・これからも地域と連携しながら、社会、働くことを学ぶ機会を作っていただきたいと思います。・インターンシップや地域連携は先方との調整に手間や気づかいが必要となる事業ですが、数多く取り組んでおられる現状は大変評価できると考えます。・地域の企業等との連携をより進めていただきたいと思います。
<p>○生徒支援の充実について</p> <ul style="list-style-type: none">・SNS対策など、課題となった点について取組を続けていただきたいと思います。・訪問すると多くの生徒から挨拶があるが、挨拶できることのみがコミュニケーション能力ではないのでは。・生徒の内面に関係することなので評価は困難。
<p>○生徒会活動の確立と支援について</p> <ul style="list-style-type: none">・生徒会執行部の生徒との懇談では主体的に取り組まれているように感じた。
<p>○クラブ活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none">・クラブ活動に参加している生徒が少ない様思う。
<p>○図書館・視聴覚系の運営の充実について</p> <ul style="list-style-type: none">・進路選択のための資料収集がどのように行われているかは見る事ができなかった。
<p>○健康で住みよい学校づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none">・猛暑日が毎年発生するようになってきているので、暑さ対策の強化について今後検討していく必要があるように思う。・学習成果発表会での発表事例もあった。
<p>○資源のリサイクル化の推進について</p> <ul style="list-style-type: none">・評議員会を欠席したため、資料のみでの判断は情報不足と考え「不明」とさせていただきました。・ゴミの分別収集がされているのは確認できた。
<p>○同窓会の充実について</p> <ul style="list-style-type: none">・評議員会を欠席したため、資料のみでの判断は情報不足と考え「不明」とさせていただきました。・同窓会からの生徒やクラブ活動への支援が引き続き行われると承知している。
<p>○教職員と保護者および地域の連携を深めるPTA活動の推進について</p> <ul style="list-style-type: none">・PTA活動については承知していない。
<p>○基礎学力の低下は就職先社長からよく聞く。しかし、社会生活に必要なマナー、コミュニケーション力の強化を指導すればキチンとした生徒を送り出すことができる。学校は生徒が実社会に出てから、一人前に生きていけるよう、自律できる能力を身につける場であるので、学力は基本であるが、その前に学校の規律、服装(ネクタイはキチンとしめる、スカートの丈の長さ)、あいさつ、先生に対する指導(しっかり授業を受ける姿勢)を、生徒会役員と生徒指導の先生、クラスの担任の先生がスクラムを組んで「立志館の生徒はキチンとした高校生」という地域の皆さんから評価をいただくことが先決でこれをくり返し、教育していくことが「学校力」につながると思う。キチンとコミュニケーション力のある生徒を企業は求めている。</p>
<p>○第2回学校評価アンケートの内容を個別に分析し、学校として、生徒会として、解決すること。</p>
<p>○1月23日のスキー部の壮行会に校歌をCDでやることは淋しさを感じた。ブラバンの復活を強く希望する。</p>
<p>○色々な家庭環境で育ち、それぞれ価値観も違い、生徒指導上難しい時代と感じております。今年度は、職員研修会が3回行われました。昨年になかった試みで素晴らしいです。生徒像をそれぞれの視点で捉えられ、よりレベルUPされた学習指導をされていることが理解できました。重点目標にある地域との連携して、キャリア教育を充実させることが、更に求められる。生徒が地域に出ることで、社会に通用する人格育成、生徒の主体性が身につけられる場であると感じております。</p>
<p>○文化祭で大変意欲的で満足感・充実感いっぱい笑顔の生徒が大勢みられ、学校生活がおおむね充実していることがうかがえました。 「産業社会と人間」の大人教授業でも一方的に聞く場面と一人になってふり返る場面の中間に近くの座席の仲間と語り合う時間を取り入れるなどすれば、いっそう主体的な学びになると思いました。 学習成果発表会では発表の仕方がとてもわかりやすい、積極的な姿勢のグループもいくつかあり感心させられました。内容については、さらによいものを多く見る(体験する)ことを通してレベルアップが図られるとさらに良いと思いました。一年間ありがとうございました。</p>
<p>○生徒にとって、なりたい自分や将来の自分の姿をイメージするのは難しいかもしれませんが、多くの気付きがある3年にしていただきたいと思います。また、自己肯定感が上がるよう、今年度のような研修会を行っていただきたいと思います。</p>
<p>○学科の特性もあるとされているが、中退する生徒が多く残念に思う。中高の継続や一年次における総合学科で学ぶ動機付けに引き続きお取組をいただきたい。中野市との連携協定を活用して、市にも地域の教育資源の掘り起こしに協力してもらってはどうか。</p>